



第33代会長

萩谷昌己

(東京大学名誉教授)

優秀な研究者・技術者が集まる IT分野の国内最大コミュニティー 情報処理学会の賛助会員になりませんか

学会が提供する法人向けサービス

- ・ 賛助企業との交流会
- ・ 連続セミナー／短期集中セミナー
- ・ ITフォーラム
- ・ 論文誌デジタルプラクティス
- ・ サイトライセンスサービス
- ・ イベントスポンサー
- ・ メールニュース
- ・ 会誌広告・同梱・就職情報誌
- ・ CITP企業認定制度
- ・ 規格賛助員制度

賛助会員サービスを利用すると...

✓ 賛助会員一覧への掲載

(年会費：1口 50,000円、
3口以上で Web・会誌へロゴ掲載)



✓ 会誌「情報処理」(月刊) 閲覧

✓ 会員価格による優遇

- 論文誌ジャーナル年間購読費
- 研究会登録費 (口数分無料)
- イベント参加費



✓ 広告料金の割引

- 会誌「情報処理」広告記事、カタログ同封
- 人材募集、Webサイトバナー
- メールニュース



このような効果が
期待できます

研究者・学生・教員の
認知度向上

理工系・IT人材との
交流

情報分野の最新動向
把握

企業ブランド向上



← 賛助会員サービスの詳細はこちらから

賛助会員への入会方法はこちらから⇒



情報処理学会とは

1 設立

1960年に設立しました。
コンピュータとコミュニケーションを中心とした情報処理に関する学術および技術の振興をはかることにより、学術、文化ならびに産業の発展に寄与することを目的としています。

2 会員構成

(2025年3月31日現在)

個人会員 (合計)	: 20,814名
名誉会員	: 45名
正会員	: 14,013名
学生会員	: 3,295名
ジュニア会員	: 3,461名

賛助会員 (法人・団体) : 258社、640口

3 機関誌の発行

電子図書館で提供します。

- ・会誌「情報処理」：第一人者による特集記事やさまざまな業界の方の巻頭コラムなどを掲載
- ・論文誌：ジャーナル、トランザクション、JIP、デジタルプラクティスの4誌

4 研究会

41分野の研究会があり、研究会に登録している会員が中心となって、最新の研究成果を発表する場です。比較的小規模なイベントですが、年間で約150回開催しています。

発表された論文は電子図書館に掲載いたします。

5 イベント・セミナー

- ・全国大会、FIT：各1回開催の最大イベント
- ・連続セミナー：最新テーマで12回開催
- ・シンポジウム：約20回開催の中規模イベント
- ・中高生情報学研究コンテスト：100超チーム参加
- ・賛助交流会、ITフォーラム、学生セミナー、インターンシップ発見イベントなども開催

6 教育～次世代の育成～

大学の標準カリキュラム策定や JABEE認定審査、認定情報技術者 (CITP) の認証および認定証の発行のほか、高等学校情報科教員研修や講演会、シンポジウムを開催しています。

7 標準化～情報規格調査会～

ITの標準をつくり、情報技術の発展を支えます。
IISO/IEC JTC 1で議論される情報技術に関する国際規格の審議およびこれに関する調査研究、国内規格の審議などを行い、標準化に寄与します。

8 国際交流～グローバル化推進～

IFIP (情報処理国際連合) に日本を代表して加盟しています。また、IEEE、IEEE-CS、ACM、KIISE (韓国)、CSI (インド)、CCF (中国) などの海外学協会と提携しています。

9 表彰～顕著な業績等の顕彰～

本会の事業に対する顕著な貢献、優れた研究や論文等を対象に賞を設け、会員の学術・技術の向上を奨励しています。

10 支部活動～地域密着での活動～

全国に8支部 [北海道、東北、東海、北陸、関西、中国、四国、九州] が地域に密着した活動を行っています。

11 所在地

一般社団法人情報処理学会 事務局

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-2-1

CIRCLES神田小川町6F

<https://www.ipsj.or.jp/>

TEL 03-3518-8370

